2021年度　新型コロナ感染拡大下の緊急助成　第5次　実施要項

202１年６月11日

　一般社団法人生活クラブ福祉事業基金 理事会

１．趣旨

2020年度新型コロナウィルスの緊急事態宣言による生活困窮者支援として、生産者とつながる生活クラブだからこそできる支援として生活クラブグループと生産者団体の協力により緊急のお米の支援を実施しました。その後、組合員、生産者団体からの寄付を募り、生活に困窮している社会的弱者への支援活動を実施している団体に対し助成事業を実施しました。寄付は26,637,500円と多くの方から寄せられました。コロナ禍の感染は未だに終息せず雇用環境など生活への影響も回復していないため、2021年度も引き続き生活困窮者への方々への支援をこの寄付を原資として助成事業を実施します。

２．対象団体

必要とする団体・個人との対応は単協や運動グループ、支援団体など地域の機能を窓口としてすすめます。

1. 生活クラブ会員単協または生活クラブ共済連と日常的に交流のある団体。
2. 会員単協と連携して事業・活動を行なう地域の運動グループと日常的に交流のある団体。

３．助成対象とする事業・活動

　新型コロナウィルス感染拡大下で影響を受けている、子どもや高齢者、シングルマザーや雇用状況などにより生活に困窮する社会的弱者に支援する事業や活動。

1. 子ども食堂や地域食堂、フードバンク等の事業・活動。
2. 居場所や学習支援などの事業・活動。
3. 子育てや生活困窮に関する相談事業・活動｡
4. その他、今回の趣旨に沿った事業・活動。

４．対象とする経費

　３の活動に必要な、

　食材、物品購入費、交通費、会場費、通信費、ボランティア活動経費、人件費、家賃、公共料金など。

　ただし、団体の事業を継続するための家賃や光熱費、備品、設備などは対象になりません。

５．助成対象期間、助成額

①　助成対象期間

・2021年10月～2022年3月

＊すでに支出された費用に関しても対象とします。

＊2021年度第4次助成（4～9月）の助成団体の応募も可能です。申請までに第4次の報告書も提出下さい。

＊第5次報告書〆切　2022年4月末日

②　助成の金額

・1団体上限　 30万円

６．応募方法と助成決定

①　応募申請書の提出先

申請書をメールで下記に提出ください。

１）生活クラブ会員単協と交流のある各都道府県（神奈川を除く）生活クラブ生協本部となります。

　　２）生活クラブ共済連との交流団体の提出先は生活クラブ共済連です。

②　申請書の流れと助成

１）いただいた申請書は各生活クラブ生協の推薦に基づき、一般社団法人生活クラブ福祉事業基金（以下、一社福祉基金）の審査会で審査し、結果を1週間以内に各生活クラブの団体を通してお知らせいたします。

２）審査は書類選考です。さらに詳しい書類や聞き取りをする場合があります。

1. スケジュール

8月　2日（月）9時応募受付開始

9月　3日（金）17時応募一次締切り

10月　1日（金）17時応募最終締切

10月　6日（水）たすけあい政策委員会内容確認

10月20日（水）生活クラブ生協（埼玉）理事会にて単協推薦決定

※第５次助成申請〆切　2021年10月22日（金）　一社福祉基金事務局　推薦書押印原本必着

　　　　　　　　　　＊審査会予定： 2021年12月3日（金）

　　　　　　　　　　＊助成推薦決定： 2021年12月７日（火）共済連理事会

８．応募受付期間・申請方法

申請方法：メールのみ受付、郵送不可。

申請期間：8月2日（月）9時開始10月1日（金）17時終了

申請先　：生活クラブ埼玉本部　福祉推進部（穴澤・吉野）、申請書送信は両担当へ送信願います。

メール件名に「2021年度　新型コロナ感染拡大下の緊急助成」と明記して下さい。

　　　　　　メールの宛先　osamu.anazawa@s-club.coop,　 hiroki.yoshino@s-club.coop

申請書式：生活クラブ埼玉単協のホームページに掲示先。

<http://saitama.seikatsuclub.coop/>

９．その他

・他の行政や民間助成等の助成を受けている事業・活動の場合は申請書に明記ください。

・活動終了後に報告書の提出をお願いいたします。助成金を充てた費用の領収書等の保存ください。

・活動実態が確認できなかった場合、趣旨と異なる使途が判明した場合は、助成金の返還を求める場合があります。

・生活クラブからの事業・活動の取材等にご協力ください。

10．本事業の問合せ先

生活クラブ生活協同組合　福祉推進部　穴澤・吉野

　住所　〒333-0857　　埼玉県　川口市　小谷場206　　　電話　048-424-2763

**一般社団法人生活クラブ福祉事業基金2021年度新型コロナ感染拡大による緊急助成**

**第5次**

＊推薦を受けるため生活クラブ〇〇（担当〇〇）へ提出してください。

提出日　　　　　年　　　　月　　　　日

【申請団体概要】

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 | フリガナ |
|  |
| 住所 | 〒 |
| 代表者名 | 氏名 | 役職名 |
| 担当者 | 氏名 | 役職名 |
| emai | 電話番号携帯電話 |
| 設立年月日 |  | 活動地域 |  |
| 会員数 | 正会員　　人　　　　　賛助会員　　人 |
| スタッフ | 　　人（内有給　人） | ボランティア | 　　　人（日・週平均） |
| 団体の目的 |
| 活動の概要 |
| 直近の年間事業高・収支 |
| **＊上記の３項目には主要な事項を簡潔に記載のうえ、直近の総会議案書や資料を添付ください。** |
| 今回応募する事業・活動の他の助成状況＊他の助成を受けていても申請は可能です。 |  |
| 連携している団体 |  |

【申請する事業・活動の内容】

|  |  |
| --- | --- |
| 申請金額　　　 | 　　　　　　　　　　　円 |
| 対象となる事業・活動＊該当する項目すべてに☑をして下さい。 | □子ども食堂や地域食堂・フードバンク等の事業・活動。□居場所や学習支援などの事業・活動。□子育てや生活困窮に関する相談事業・活動。□その他、今回の趣旨に沿った事業・活動。具体的に（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 対象となる事業・活動の具体的な内容 |  |
| 助成金の使途（項目ごとに金額などの明細を記載） |  |
| 想定支援対象者人数、事業規模 |  |
| 活動状況の団体独自の広報・報告方法（予定） |  |

推 薦 書

|  |  |
| --- | --- |
| 応募団体名 |  |
| 推薦者（単協または団体名） |  |
| 担当者 | 氏名 | 部署･役職名 |
| emai | Tel |
| 応募団体との連携の経過と現状　＊具体的にお書きください。 |
| 推薦理由新型コロナ禍での活動への期待など |

　以上のとおり、理事会にて検討し推薦を決定しましたので、この推薦書を提出します。

　2021年　 月　 日

　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　石井　清美　　　　　　　　　法人印

※推薦者は生活クラブ生活協同組合　理事長名となります

一社福祉基金事務局記入欄：受付　　　　　　　　　　　　　/ No

**一般社団法人生活クラブ福祉事業基金　2021年度新型コロナ感染拡大による緊急助成　　第5次報告書**

**報告日：　　年　　月　　日**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| 担当 | 氏名　　　　　　　　 tel　　　　　　 e-mail 　　　　　　　　　 |
| 事業・活動名 |  |
| 助成対象事業活動報告 | **（スケジュール、成果含む　）** |

（報告書別紙）

収支決算書（団体名：　　　　　　　　　　）

|  |
| --- |
| 収入 |
| 項目 | 　　　金額(円) | 備考 |
|  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 合計 |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 支出 | ↙助成対象事項に○を付ける。 |
| 項目 | 内訳 | 　　　金額(円) |  | 備考 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  | 合計 |  | 助成対象額合計：　　　　 円 |

※書類（本書、写真・チラシ等含む）の提出はデータでお願いします。報告内容を証する領収書やデータ化できない資料などは別途郵送ください。